

平成31（令和元）年度事業報告書

（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

1. 会務

(1) 総会の開催

1) 第76回定時総会

- ア 開催期日 令和元年6月21日(金)
 - イ 開催場所 群馬県JAビル10階 第2会議室
 - ウ 議事と決議事項
 - 第1号議案 平成30年度貸借対照表及び正味財産増減計算書承認の件
 - 第2号議案 令和元年度役員報酬の件
 - 第3号議案 令和元年度会費並びに納入時期の件
 - 第4号議案 理事の辞任に伴う理事選任の件
- 付帯決議

2) 見なし決議による総会

- ア 決議があったとみなされる日 令和元年8月30日(金)
- イ 決議事項
 - 第1号議案 石田信郎氏を理事に選任する件
 - 第2号議案 南雄司氏を理事に選任する件

(2) 会議の開催

1) 理事会

開催期日	開催場所	決議事項
R01.06.06 第33回	群馬県JAビル 役員会議室	1 平成30年度事業報告、計算書類等の承認について 2 第76回定時総会の招集について 3 第76回定時総会に附議すべき事項について 4 理事の自己取引承認について 5 理事辞任に伴う理事候補者の選出について
R01.06.21 第34回	群馬県JAビル 第3会議室	1 役付理事の選定について
R01.08.13 第35回 (決議の省略)		1 石田信郎氏を理事候補者として選出する件 2 南雄司氏を理事候補者として選出する件 3 決議の省略により臨時総会を開催する件 4 決議の省略による臨時総会の議決事項に関する件 5 この決議があったとみなされる日について
R01.11.18 第36回	群馬県JAビル 特別会議室	1 令和元年度変更事業計画及び収支補正予算の承認について
R02.03.13 第37回	群馬県JAビル 特別会議室	1 令和2年度事業計画及び収支予算の承認について 2 肉用子牛生産者補給金業務規程の一部改正について 3 職員給与規程の一部改正について 4 期間契約職員就業規則の一部改正について 5 重要な使用人の選任について

2) 監査会

開催期日	開催場所	内容
R01.05.27	群馬県 J A ビル 第 6 会議室	1 平成 30 年度事業報告について 2 平成 30 年度計算書類について

(3) 職務執行状況等の報告

期日	報告場所	内容
R01.06.06	群馬県 J A ビル 役員会議室	1 職務執行状況報告 2 賛助会員の退会について 3 第 34 回理事会の開催について
R01.11.18	群馬県 J A ビル 特別会議室	1 職務執行状況について
R02.03.13	群馬県 J A ビル 特別会議室	1 職務執行状況について 2 正会員の退会について

2. 組織

(1) 会員

種別	平成 31 年度 年度当初	増加数	減少数	令和元年度 年度末
正会員	53		1	52
特別会員	29			29
賛助会員	4			4
計	86		1	85

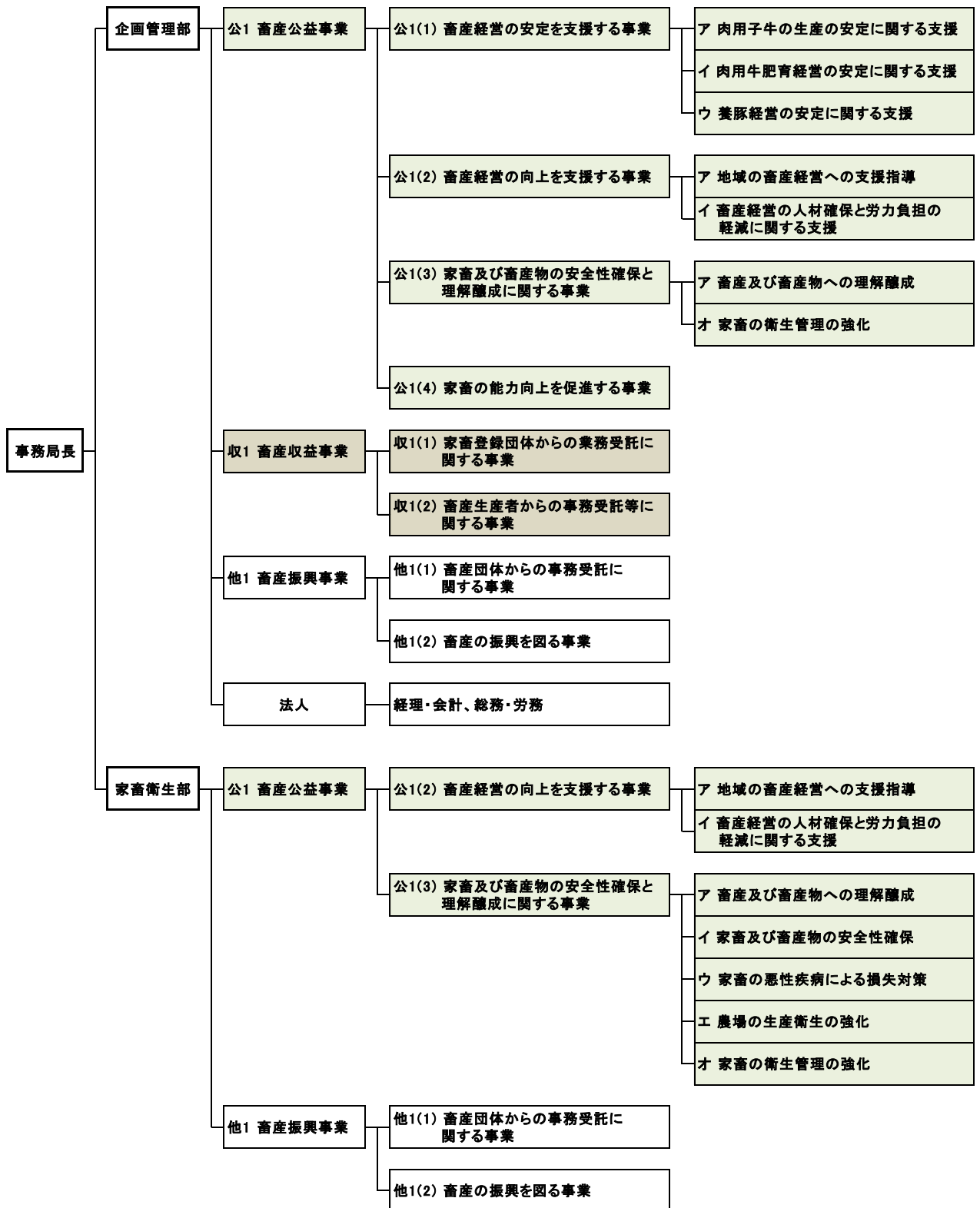
(2) 役職員数 (令和元年度末)

役員				職員		
理事		監事	計	職員*	期間契約 ・嘱託	計
非常勤	常勤					
15	1	3	19	16	12	28

*群馬県農業協同組合中央会からの出向職員 1 名を含む

(3) 事業・事務局組織体系図

下図のとおり



3. 実施事業の実績

(1) 概要

平成31（令和元）年度においては、公益目的事業80事業、収益等事業15事業の**合計95事業**を実施しました。

公益目的事業のうち畜産経営の安定を図る事業においては、高価格で推移している、もと牛導入の影響が大きい肥育牛経営に対して、昨年度に引き続き肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）による交付金を交付しました。また、前牛マルキン事業の終了に伴う生産者積立金の無事戻しを行いました。

畜産経営の向上を図る事業においては、経営実績に基づく改善情報の提供、各種調査や畜産特別資金の指導事業を継続的に行ったほか、引き続き、畜産クラスター事業について、本会が機械導入事業の県窓口としてクラスター計画に基づく導入申請等を行い、昨年度に引き続き、畜産クラスターに関連しての調査を実施しました。さらにICT機器の導入により労働時間の軽減を図る事業を実施しました。

家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成に関する事業では、CSF対策として広域ワクチンベルトの整備を図る対策協議会の運営や、ASFに係る緊急対策として侵入防止を図る事業を実施しました。

BSE対策としての牛疾病検査円滑化、養豚生産農場において疾病の発生低減等を図るための農場指導や検査等の事業を引き続いて実施するとともに、従来から実施していたHACCP、畜産GAPを推進する事業、及び自衛防疫の取組みを促進する事業については、新たに衛生指導を行う家畜防疫・衛生指導対策事業を実施しました。

また、畜産、地方競馬振興への消費者の理解を促進するために、牧場体験や畜産普及啓発等、イベントにおける広報活動を実施しました。

家畜の能力向上を促進する事業では、優良種畜の導入や飼養頭数増加に取り組む生産者への支援、各畜種の共進会開催に向け準備を行いました。繁殖和牛、乳用牛、肉豚については、国内でのCSF発生の影響により、やむなく開催を中止しました。

また、第12回全国和牛能力共進会、及び第15回全日本ホルスタイン共進会九州・沖縄ブロック大会への出品対策や支援を行いました。

収益等事業では、乳牛、和牛、豚、山羊の各家畜の血統登録を積極的に推進したほか、生産者から受託して養豚の価格差補てん事業への参加に必要な事務を行いました。また、県内生産者団体等からの事務を受託して、地域の畜産振興に努めました。

平成31（令和元）年度は当初、全般的には前年と同様に畜産物価格は比較的堅調な推移でしたが、高価格で導入したもと牛が出荷時期を迎えるとともに、令和元年12月から世界的に広がった新型コロナウイルス感染症によるインバウン

ド、外食需要の低迷により、肉用牛肥育経営安定交付金制度の肉専用種については、おおよそ4年ぶりに交付金の交付が行われました。

また、一昨年岐阜県で発生したCSFの流行が拡大するとともに、近隣国でASFが発生したことに伴う緊急対策事業を行うなど、農場の生産衛生や家畜の衛生管理の強化を図りました。

今後、本協会としても既存事業を継続して行うとともに、畜産を取り巻く中長期的な課題や実態を十分に踏まえて、引き続き生産者の意欲を高めるための対策、生産基盤の支援、飼養衛生管理を強化する事業に積極的に取り組んでいく必要があると考えます。

(2) 事業の実施状況

1) 実施事業内訳

事業区分	補助事業	助成事業	特別事業	受託事業	家畜登録	団体事務	生産者事務	自主事業	計
公1(1)経営安定支援	1			2			1	1	5
公1(2)経営向上支援	8	1	1	9				10	29
公1(3)安全・理解醸成	7	5		5				8	25
公1(4)能力向上	10		4	1				6	21
収1(1)家畜登録					6				6
収1(2)生産者事務							1		1
他1団体事務						8			8
合計	26	6	5	17	6	8	2	25	95

2) 補助元等区別実施事業内訳

補助元等区分	補助事業	助成事業	特別事業	受託事業	家畜登録	団体事務	生産者事務	自主事業	計
農林水産省	3								3
群馬県	13								13
農畜産業振興機構	8			2					10
地方競馬全国協会	1							2	3
家畜登録団体					6				6
中央畜産会	1	6		8					15
その他団体				6					6
事務受託先						8			8
その他			4	1				2	7
自己資金			1				2	21	24
合計	26	6	5	17	6	8	2	25	95

令和元年度 実施事業一覧（実績）

	事業名	会計区分	区分	種類	補助元	
01	肉用子牛生産者補給金制度		公1(1)経営安定支援事業	ア	補助	農畜産業振興機構
02	肉用牛肥育経営安定交付金制度		公1(1)経営安定支援事業	イ	受託	農畜産業振興機構
03	価格安定推進支援事業		公1(1)経営安定支援事業	イ	自主	自己資金
04	肉豚経営安定交付金制度		公1(1)経営安定支援事業	ウ	受託	農畜産業振興機構
05	肉豚経営安定交付金制度推進事業(生産者事務受託)		公1(1)経営安定支援事業	ウ	生産者事務受託	自己資金
06	地域畜産支援指導等体制強化事業		公1(2)経営向上支援事業	ア	補助	地方競馬全国協会
07	経営流通対策事業(経営指導推進)		公1(2)経営向上支援事業	ア	補助	群馬県
08	畜産特別資金等推進指導事業		公1(2)経営向上支援事業	ア	補助	中央畜産会
09	畜産女性経営者の育成支援事業		公1(2)経営向上支援事業	ア	助成	中央畜産会
10	畜産クラスター機械導入事業		公1(2)経営向上支援事業	ア	受託	中央畜産会
11	畜産クラスター全国実態調査事業		公1(2)経営向上支援事業	ア	受託	中央畜産会
12	畜産クラスター家畜生産性向上対策事業		公1(2)経営向上支援事業	ア	受託	中央畜産会
13	畜産経営体生産性向上対策事業	新規	公1(2)経営向上支援事業	ア	受託	中央畜産会
14	酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業		公1(2)経営向上支援事業	ア	受託	中央畜産会
15	畜産関係団体調整機能強化事業		公1(2)経営向上支援事業	ア	受託	中央畜産会
16	貸付事業指導等事業		公1(2)経営向上支援事業	ア	受託	畜産近代化リース協会
17	畜産高度化支援リース事業		公1(2)経営向上支援事業	ア	受託	畜産環境整備機構
18	鶏卵生産者経営安定対策事業		公1(2)経営向上支援事業	ア	受託	群馬県養鶏協会
19	畜産経営支援指導事業		公1(2)経営向上支援事業	ア	自主	自己資金
20	公共牧場活性化支援事業		公1(2)経営向上支援事業	ア	自主	自己資金
21	畜産環境保全支援事業		公1(2)経営向上支援事業	ア	自主	自己資金
22	畜産協会情報提供事業		公1(2)経営向上支援事業	ア	自主	自己資金
23	豚枝肉格付分析情報提供事業		公1(2)経営向上支援事業	ア	自主	自己資金
24	経営セミナー事業		公1(2)経営向上支援事業	ア	自主	自己資金
25	女子力発揮支援事業		公1(2)経営向上支援事業	ア	自主	自己資金
26	獣医師養成確保修学資金貸与事業		公1(2)経営向上支援事業	イ	補助	農林水産省
27	酪農経営安定化支援ヘルパー事業(酪農経営支援総合対策事業)【うち協会分】		公1(2)経営向上支援事業	イ	補助	農畜産業振興機構
28	酪農経営安定化支援ヘルパー事業(酪農経営支援総合対策事業)【うち組合分】		公1(2)経営向上支援事業	イ	補助	農畜産業振興機構
29	酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業		公1(2)経営向上支援事業	イ	補助	農畜産業振興機構
30	酪農ヘルパー労働環境整備事業		公1(2)経営向上支援事業	イ	補助	農畜産業振興機構
31	酪農ヘルパー事業円滑化支援事業		公1(2)経営向上支援事業	イ	特別	事業積立金
32	畜産人材確保育成事業		公1(2)経営向上支援事業	イ	自主	自己資金
33	畜産生産体制支援事業		公1(2)経営向上支援事業	イ	自主	事業負担金
34	酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業事務費		公1(2)経営向上支援事業	イ	自主	自己資金
35	生産振興対策事業(県産鶏卵販売強化)		公1(3)安全及び理解醸成事業	ア	補助	群馬県
36	地方競馬支援対策事業		公1(3)安全及び理解醸成事業	ア	自主	自己資金
37	畜産普及啓発推進事業		公1(3)安全及び理解醸成事業	ア	自主	自己資金
38	牧場体験交流事業		公1(3)安全及び理解醸成事業	ア	自主	自己資金
39	群馬の堆肥普及事業		公1(3)安全及び理解醸成事業	ア	自主	自己資金
40	牛疾病検査円滑化推進対策事業		公1(3)安全及び理解醸成事業	イ	補助	農林水産省
41	牛せき柱適正管理推進事業促進費交付業務		公1(3)安全及び理解醸成事業	イ	受託	日本畜産副産物協会
42	家畜防疫互助基金支援事業		公1(3)安全及び理解醸成事業	ウ	補助	農畜産業振興機構
43	家畜生産農場衛生対策事業		公1(3)安全及び理解醸成事業	エ	補助	農林水産省
44	アフリカ豚コレラ侵入防止緊急支援事業	新規	公1(3)安全及び理解醸成事業	エ	補助	農畜産業振興機構
45	群馬県CSF経口ワクチン対策協議会運営事業	新規	公1(3)安全及び理解醸成事業	エ	受託	群馬県CSF経口ワクチン対策協議会
46	群馬県野生動物侵入防止柵設置事業	新規	公1(3)安全及び理解醸成事業	エ	補助	群馬県
47	群馬県種鶏場等衛生対策事業		公1(3)安全及び理解醸成事業	エ	自主	自己資金
48	生産振興対策事業(優良はちみつ生産)		公1(3)安全及び理解醸成事業	オ	補助	群馬県
49	家畜防疫・衛生指導対策事業(自衛防疫関連事業)	新規	公1(3)安全及び理解醸成事業	オ	助成	中央畜産会
50	家畜防疫・衛生指導対策事業(農場HACCP関連事業)	新規	公1(3)安全及び理解醸成事業	オ	助成	中央畜産会
51	馬飼養衛生管理特別対策事業		公1(3)安全及び理解醸成事業	オ	助成	中央畜産会
52	馬伝染性疾病防疫推進対策事業		公1(3)安全及び理解醸成事業	オ	助成	中央畜産会
53	育成馬等予防接種推進事業	新規	公1(3)安全及び理解醸成事業	オ	助成	中央畜産会

令和元年度 実施事業一覧（実績）

	事業名	会計区分	区分	種類	補助元
54	地域豚疾病緊急対策推進事業		公1(3)安全及び理解醸成事業	才	受託 中央畜産会
55	畜産GAP拡大推進加速化事業		公1(3)安全及び理解醸成事業	才	受託 中央畜産会
56	野生獣衛生体制整備推進確立対策事業		公1(3)安全及び理解醸成事業	才	受託 家畜衛生対策推進協議会
57	農場飼養衛生管理強化推進事業		公1(3)安全及び理解醸成事業	才	自主 自己資金
58	家畜衛生推進事業		公1(3)安全及び理解醸成事業	才	自主 自己資金
59	家畜衛生推進事業(公共牧場)		公1(3)安全及び理解醸成事業	才	自主 自己資金
60	肉用牛経営安定対策補完事業		公1(4)能力向上促進事業	.	補助 農畜産業振興機構
61	生産振興対策事業(家畜登録促進)		公1(4)能力向上促進事業	.	補助 群馬県
62	生産振興対策事業(乳牛等改良促進)・(2)群馬県畜産共進会(乳牛の部)		公1(4)能力向上促進事業	.	補助 群馬県
63	生産振興対策事業(乳牛等改良促進)・(3)群馬県畜産共進会(繁殖和牛の部)		公1(4)能力向上促進事業	.	補助 群馬県
64	生産振興対策事業(乳牛等改良促進)・(4)群馬県畜産共進会(肉豚の部)		公1(4)能力向上促進事業	.	補助 群馬県
65	生産振興対策事業(乳牛等改良促進)・(5)群馬県畜産共進会(山羊の部)		公1(4)能力向上促進事業	.	補助 群馬県
66	生産振興対策事業(乳牛等改良促進)・(7)全日本ホルスタイン共進会		公1(4)能力向上促進事業	.	補助 群馬県
67	生産振興対策事業(全国和牛能力共進会出品対策)	新規	公1(4)能力向上促進事業	.	補助 群馬県
68	生産振興対策事業(高能力純粋種豚安定供給体制確立)・優良純粋種豚導入		公1(4)能力向上促進事業	.	補助 群馬県
69	生産振興対策事業(高能力純粋種豚安定供給体制確立)・生産管理指導		公1(4)能力向上促進事業	.	補助 群馬県
70	和牛全共出品対策事業		公1(4)能力向上促進事業	.	特別 事業積立金
71	家畜共進会運営強化推進事業		公1(4)能力向上促進事業	.	特別 事業積立金
72	育種評価活用促進事業		公1(4)能力向上促進事業	.	特別 事業積立金
73	ゲノミック評価活用推進事業		公1(4)能力向上促進事業	.	特別 事業積立金
74	肉用牛産肉能力準化促進事業		公1(4)能力向上促進事業	.	受託 家畜改良事業団
75	乳牛生産活用支援事業	新規	公1(4)能力向上促進事業	.	自主 自己資金
76	和牛生産活用支援事業	新規	公1(4)能力向上促進事業	.	自主 自己資金
77	肉豚生産活用支援事業	新規	公1(4)能力向上促進事業	.	自主 自己資金
78	山羊生産活用推進事業		公1(4)能力向上促進事業	.	自主 自己資金
79	農林水産祭参加事業		公1(4)能力向上促進事業	.	自主 自己資金
80	家畜共進会褒賞交付事業		公1(4)能力向上促進事業	.	自主 自己資金
81	家畜登録事業(乳牛・ホルスタイン)		収1(1)家畜登録事業	.	家畜登録 家畜登録料
82	家畜登録事業(乳牛・ジャージー)		収1(1)家畜登録事業	.	家畜登録 家畜登録料
83	家畜登録事業(和牛)		収1(1)家畜登録事業	.	家畜登録 家畜登録料
84	家畜登録事業(和牛・家畜改良事業団)		収1(1)家畜登録事業	.	家畜登録 家畜登録料
85	家畜登録事業(種豚)		収1(1)家畜登録事業	.	家畜登録 家畜登録料
86	家畜登録事業(山羊・綿羊)		収1(1)家畜登録事業	.	家畜登録 家畜登録料
87	養豚経営安定対策推進事業		収1(2)生産者事務受託事業	.	生産者事務受託 自己資金
88	群馬県乳牛改良協会事業		他1 畜産団体事務受託	.	団体事務受託 事務受託料
89	群馬県和牛改良組合連絡協議会事業		他1 畜産団体事務受託	.	団体事務受託 事務受託料
90	群馬県養豚協会事業		他1 畜産団体事務受託	.	団体事務受託 事務受託料
91	群馬県養鶏協会事業		他1 畜産団体事務受託	.	団体事務受託 事務受託料
92	群馬県種鶏ふ卵協会事業		他1 畜産団体事務受託	.	団体事務受託 事務受託料
93	群馬県養蜂協会事業		他1 畜産団体事務受託	.	団体事務受託 事務受託料
94	群馬県家畜人工授精師協会事業		他1 畜産団体事務受託	.	団体事務受託 事務受託料
95	群馬県畜産技術連盟事業		他1 畜産団体事務受託	.	団体事務受託 事務受託料
—	肉用牛肥育経営安定特別対策事業	廃止	公1(1)経営安定支援事業	イ	受託 農畜産業振興機構
—	公庫資金活用推進事業(農業経営サポート調査)	廃止	公1(2)経営向上支援事業	ア	受託 中央畜産会
—	予防注射推進強化対策事業	廃止	公1(3)安全及び理解醸成事業	才	助成 中央畜産会
—	地域自衛防疫取組促進対策事業	廃止	公1(3)安全及び理解醸成事業	才	助成 家畜衛生対策推進協議会
—	農場HACCP取組体制緊急強化事業	廃止	公1(3)安全及び理解醸成事業	才	受託 中央畜産会
—	農場HACCP推進支援事業	廃止	公1(3)安全及び理解醸成事業	才	自主 自己資金

(3) 実施事業の内容

【公益目的事業1】畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業

(1) 畜産経営の安定を支援する事業

ア 肉用子牛の生産の安定に関する支援

01 肉用子牛生産者補給金制度（補助：農畜産業振興機構）

販売又は自家保留された肉用子牛に対し、四半期ごとの平均売買価格が保証基準価格を下回った場合に差額（交付金分）の全額を、合理化目標価格を下回った場合に差額（積立金分）の9/10を生産者補給金として対象者に交付する制度で、今年度はその他肉専用種において交付金分の補給金を交付しました。

また、肉用子牛生産者補給金制度の運営体制を維持するために必要な事務を実施しました。

契約戸数： 349 戸

①基金造成状況（肉用子牛生産者補給金制度）

品種区分	契約頭数 ①	生産者 積立金単価 ②	地域基金造成額			合計 ③+④+⑤
			生産者	群馬県	機構	
			③	④	⑤	
黒毛和種	2,029	1,200	608,700	608,700	1,217,400	2,434,800
褐毛和種	0	4,600	0	0	0	0
その他肉専	2	12,400	6,200	6,200	12,400	24,800
乳用種	707	6,400	1,131,200	1,131,200	2,262,400	4,524,800
交雑種	6,656	2,400	3,993,600	3,993,600	7,987,200	15,974,400
計	9,394		5,739,700	5,739,700	11,479,400	22,958,800

②補給金交付状況（肉用子牛生産者補給金制度）

品種区分	交付対象		補給金 交付額	発動 有無
	契約者数	頭数		
黒毛和種				—
褐毛和種				—
その他肉専	2	2	66,400	○
乳用種				—
交雑種				—
計	2	2	66,400	

02 肉用牛肥育経営安定交付金制度（受託：農畜産業振興機構）

畜産経営の安定に関する法律等の規定に基づき、肉用肥育牛の粗収益が生産コストを下回った場合にその差額の9割を補てんする制度において、契約生産者が飼養する肥育牛の個体登録申込み事務をおこなうとともに、交付基準を満たした品種等について交付金を交付しました。

なお、交付単価は月ごとに算定され、肉専用種については、地域ごとに、本県産肉用牛の9割が出荷される食肉卸売市場の販売価格、及び県内家畜市場の子牛価格等により算定されています。

契約戸数：217戸

①基金造成状況（肉用牛肥育経営安定交付金制度）

品種区分	積立頭数				生産者積立金単価 ②	基金造成額 ③=①×②
	①	通常	再積立	H31.02~03		
肉専用種	13,746	10,057	2,146	1,543	6,000	82,476,000
交雑種	17,130	12,054	3,120	1,956	17,000	291,210,000
乳用種	1,978	1,383	205	390	19,000	37,582,000
計	32,854	23,494	5,471	3,889		411,268,000

※法制化に伴う再積立、及び基金管理期間の変更（旧：2月～1月 新：4月～3月）による基金造成額を含む

②交付金交付状況（肉用牛肥育経営安定交付金制度）

品種区分	交付対象		交付金 交付額
	契約者数 (延べ)	頭数	
肉専用種	0	0	0
交雑種	197	2,185	16,155,810
乳用種	108	1,647	76,061,112
計	305	3,832	92,216,922

03 価格安定推進支援事業（自主）

肉用子牛生産者補給金制度、肉用牛肥育経営安定交付金制度等の価格安定事業について円滑な運営を行うための支援を行いました。

対象事業： 肉用子牛生産者補給金制度
肉用牛肥育経営安定交付金制度

ウ 養豚経営の安定に関する支援

04 養豚経営安定対策事業（受託：農畜産業振興機構）

農畜産業振興機構が実施する養豚経営安定対策事業に係る事業説明会の開催及び事業関係者からの照会対応、連絡調整等の事務を実施しました。

対象戸数： 150 戸

05 肉豚経営安定交付金制度推進事業（生産者事務受託）

肉豚経営安定交付金制度参加者からの委託により、参加要件審査等、農畜産業振興機構との調整事務を実施しました。

対象戸数： 125 戸

対象頭数： 473,456 頭

（2）畜産経営の向上を支援する事業

ア 地域の畜産経営への支援指導

06 地域畜産支援指導等体制強化事業（補助：地方競馬全国協会）

地方競馬全国協会の補助金を活用して畜産経営の高度化に必要な情報の提供や多様なニーズに対応した経営指導、一般消費者の畜産に対する理解醸成のための活動を行うほか馬事振興等、畜産業を振興するための活動を実施しました。

対象事業： 15 事業

07 経営流通対策事業（経営指導推進）（補助：群馬県）

畜産経営の経営改善計画、資金利用計画等の作成・達成のための個別支援、畜産経営データベース等の情報化技術を活用した個別・集団支援、畜産経営の高度化に必要な情報の提供や支援、企業的経営等の多様なニーズに対応した経営支援等を実施しました。

また、消費者等から求められる安全で安心な国産畜産物の生産、資源循環の中心としての畜産の役割を十分に果たす観点から、畜産農家が求める経営技術に有用な情報を提供しました。

事業等の説明：	21 回
事業等の確認・実施：	84 回
資金融資・資金繰り：	6 回
計画作成・見直し：	11 回
経営管理・実績検討：	29 回
生産技術：	47 回
家畜登録・生産指導：	384 回
家畜衛生・農場衛生：	1 回
畜産環境保全：	1 回
経営調査及び情報提供：	1,236 回

08 畜産特別資金等推進指導事業（補助：中央畜産会）

借入金の償還に困難が生じている経営に低利、長期で貸付された畜産特別資金借入者の経営改善を促進するために、指導推進協議会の設置、計画達成指導、経営分析による個別指導等を実施しました。

対象戸数： 20 戸

09 畜産女性経営者の育成支援事業（助成：中央畜産会）

畜産経営に参加している女性経営者を参集し、経営を改善するための技術向上及び経営管理能力の向上に資する研修会を開催しました。

研修会： 4 回

10 畜産クラスター機械導入事業（受託：中央畜産会）

畜産クラスター事業のうち機械導入事業について、その円滑な実施を図るため、参加要望書の取りまとめ、申請業務推進等の支援を行いました。

参加要望機械数： 57 件

対象協議会数： 延べ 13 協議会

11 畜産クラスター全国実態調査事業（受託：中央畜産会）

優良な経営管理技術を有する経営体の経営内容や成果等を調査行いました。

対象戸数： 3 戸

12 畜産クラスター家畜生産性向上対策事業（受託：中央畜産会）

家畜生産性に係るデータ収集と生産性向上のためのデータ分析等を行いました。

調査数： 酪農経営 4 戸

肉用牛経営 3 戸

13 畜産経営体生産性向上対策事業（受託：中央畜産会）

飼養管理技術の高度化や省力化を図る畜産 ICT 機器等先端技術を活用して労働時間削減を行う畜産経営体に対し、交付申請等の支援を行いました。

協議会数： 2 か所

対象戸数： 2 戸

14 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（受託：中央畜産会）

労働負担軽減や省力化、飼養管理技術の高度化を図る機械装置や当該機械装置の導入に伴う施設整備を行う酪農経営体に対し、交付申請等を行いました。が、本事業の対象となる申請案件はありませんでした。

15 畜産関係団体調整機能強化事業（受託：中央畜産会）

生産者等からの各種相談に応じるため、役職員を研修会等に参加させ、経営支援及び経営支援を実施するための団体運営に係る技術、知識等のスキルアップを図りました。

研修会等参加： 9回

16 貸付事業指導等事業（受託：畜産近代化リース協会）

畜産近代化リース協会が生産者に貸付けた機械・車両等の保守管理及び適正な使用に関する指導及び調査を実施しました。

対象数： 18件

17 畜産高度化支援リース事業（受託：畜産環境整備機構）

畜産高度化支援リース事業のリース物件について、その貸付申請、検収実施及び指導等を行いました。

対象数： 1件

18 鶏卵生産者経営安定対策事業（受託：群馬県養鶏協会）

群馬県養鶏協会会員以外を対象に、鶏卵生産者経営安定対策事業の報告書類、生産者積立の状況管理、羽数確認の現地調査等の事務を行う事業ですが、事務は発生しませんでした。

対象農場：17農場

19 畜産経営支援指導事業（自主（地方競馬全国協会補助））

県内の畜産農家（酪農、肉用牛、養豚、採卵鶏）を対象に、経営支援、情報提供、資金計画作成および計画達成指導を行いました。

経営支援指導：595回

20 公共牧場活性化支援事業（自主（地方競馬全国協会補助））

家畜の育成等を目的とした公共牧場の牧場職員及び関係者を対象に管理技術等に関する研修会を開催しました。

研修会： 1回

21 畜産環境保全支援事業（自主（地方競馬全国協会補助））

堆肥や副資材の生産者情報を本会ホームページに掲載するとともに、畜産環境保全に必要な知識の涵養を図る研修会を開催し、家畜ふん尿の適切な処理を推進しました。

研修会： 1回

2 2 畜産協会情報提供事業（自主）

畜産農家に有用な情報等を収集し情報誌として生産者、関係団体等に配布するとともに、本会ホームページ等を活用し、生産者・関係団体、消費者に広く情報提供を行いました。

発行回数： 4回

2 3 豚枝肉格付分析情報提供事業（自主（地方競馬全国協会補助））

豚枝肉格付データを収集・分析し、その結果に基づいて高品質豚肉生産のための情報提供並びに指導を行いました。

対象戸数： 49戸

2 4 経営セミナー事業（自主（地方競馬全国協会補助））

生産者に対し、生産性の高い安定した畜産経営を持続的に維持・発展させるための情報提供や研修会を開催することとしていましたが、新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、研修会を中止しました。

研修会： 0回

2 5 女子力発揮支援事業（自主）

県内の畜産に経営参画している女性を対象として、女子力発揮に総合的に寄与する各種勉強会を開催し、各経営者が抱える課題の抽出及びその改善を支援しました。

研修会： 2回

イ 畜産経営の人材確保と労力負担の軽減に関する支援

2 6 獣医師養成確保修学資金貸与事業（補助：農林水産省）

群馬県内で産業動物獣医師になることを希望する獣医学生に共同負担者分と併せて修学資金を貸与しました。

対象学生数： 13人

2 7 酪農経営安定化支援ヘルパー事業（協会分）（補助：農畜産業振興機構）

酪農ヘルパー要員や酪農ヘルパー利用組合による酪農の担い手となる人材育成を支援したほか、県域の互助制度に加入する酪農従事者が傷病時等により就業不能となった際の互助見舞金の交付、就業中の傷害や賠償責任事故の発生に備える各種保険に加入しました。

対象組合数： 12組合

28 酪農経営安定化支援ヘルパー事業（組合分）（補助：農畜産業振興機構）

酪農ヘルパー利用組合の臨時ヘルパーの出役活動経費や、酪農ヘルパーの出役調整などを外部委託して事務軽減を図るための経費に対し補助金の交付を行いました。

対象組合数： 4 組合

29 酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業（補助：農畜産業振興機構）

互助制度に加入する酪農従事者が傷病時等により就業不能状態となった際に利用した酪農ヘルパー利用料金の負担軽減を行いました。

契約戸数： 339 戸

契約者数： 723 人

30 酪農ヘルパー労働環境整備事業（補助：農畜産業振興機構）

酪農ヘルパーの出役中の事故等に備えるため補償制度を構築し、各種保険の加入料の負担軽減を行いました。

対象組合数： 12 組合

31 酪農ヘルパー事業円滑化支援事業（特別：円滑化支援基金）

酪農ヘルパーの出役に要する経費の補助や、酪農ヘルパー要員の広域利用に必要な経費の補助を行いました。

対象組合数： 11 組合

32 畜産人材確保育成事業（自主（地方競馬全国協会補助））

畜産農家の雇用促進のため、無料職業紹介事業や、新規参入、第三者への経営継承のための就農相談や募集活動、第三者経営継承を行う農協等に対する経営継承コンサル活動を行いました。

求人情報提供： 21 回

33 畜産生産体制支援事業（自主）

肉用牛ヘルパーの構築を推進するためのアンケートを集計し結果を配布したほか、肉用牛ヘルパー組織の立ち上げを希望する地域に対し情報提供を行いました。

また、酪農ヘルパー事業を実施する組織による連絡協議会の設立を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、設立を延期しました。

肉用牛ヘルパー対象地域： 1 地域

酪農ヘルパー連絡協議会組織数： 1 組織

34 酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業事務費（自主）

酪農ヘルパー互助見舞金の交付事務等を実施しました。

対象件数： 57 件

(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業

ア 畜産及び畜産物への理解醸成

35 生産振興対策事業（県産鶏卵販売強化）（補助：群馬県）

銘柄卵の啓発資材を作成し、県産銘柄卵を含む鶏卵の消費拡大を図りました。

イベント回数： 1回 （令和元年8月18日）

パンフレット作成： 1,580部

36 地方競馬支援対策事業（自主（地方競馬全国協会補助））

地方競馬の振興と群馬県産畜産物の知名度向上を図るため、浦和競馬場において冠レースを開催し、副賞授与を行いました。

イベント回数： 1回 （令和元年11月26日）

参加団体： 4団体

- ①東毛酪農業協同組合
- ②群馬県食肉品質向上対策協議会
- ③J A高崎ハム株式会社
- ④群馬県畜産協会

37 畜産普及啓発推進事業（自主（地方競馬全国協会補助））

一般消費者を対象に、畜産への理解を深めるため、群馬県酪農畜産フェスティバルにおいて資料等の配布を計画しましたが、国内でのCSF発生により、当該イベントが中止となったため、他の消費者参加イベントにて資料等の配布を行いました。

イベント回数： 1回（令和元年10月16日 配布部数：2種 計150部）

38 牧場体験交流事業（自主（地方競馬全国協会補助））

酪農場において、搾乳、飼料給与、畜産物加工などの体験交流を実施し、畜産への理解を醸成するための交流事業を実施しました。

日帰型（民間牧場他）： 1回、10組23人 （令和元年8月21日）

1泊型（神津牧場）： 1回、4組10人 （令和元年7月30日～31日）

39 群馬の堆肥普及事業（自主（地方競馬全国協会補助））

一般消費者を対象に畜産堆肥の有用性に関する啓発資料を群馬県酪農畜産フェスティバルにおいて配布することを計画しましたが、他の消費者参加イベントにて資料等の配布を行いました。

イベント回数： 1回 （令和元年10月16日 配布部数：1種 計50部）

イ 家畜及び畜産物の安全性確保

4 0 牛疾病検査円滑化推進対策事業（補助：農林水産省）

9 6 か月令以上の死亡牛の B S E 検査に要する運賃、検査料を補助しました。

交付頭数： 死亡牛 604 頭

4 1 牛せき柱適正管理推進事業促進費交付業務（受託：日本畜産副産物協会）

特定危険部位である牛せき柱の適正な管理を実施した食肉処理事業者に支払われる促進費の交付に必要な確認事務を実施しました。

対象事業者数： 4 社

ウ 家畜の悪性疾病による損失対策

4 2 家畜防疫互助基金支援事業（補助：農畜産業振興機構）

海外悪性伝染病が発生した場合に、淘汰した牛、豚の代替畜の導入費用の一部を生産者等が互助する全国的な仕組みについて、生産者に対する普及啓発、参加手続き事務等を実施しました。

参加戸数

牛農場： 672 戸 87,575 頭

豚農場： 160 戸 570,070 頭

エ 農場の生産衛生の強化

4 3 家畜生産農場清浄化支援対策事業（補助：農林水産省）

ヨーネ病、牛白血病（EB）や牛ウイルス性下痢・粘膜病（BVD-MD）の感染拡大防止、清浄化のための検査や自主的なとう汰、生産性に影響を及ぼす疾病による損耗防止に向けての取組、アカバネ病の発生を予防するための組織的なワクチン接種等を支援するためワクチン接種等の経費の補助を行いました。

ヨーネ病淘汰： 5 頭

牛白血病検査： 3,438 頭

BVD-MD 検査： 699 頭

PI 牛淘汰： 18 頭

衛生管理巡回： 195 回

牛予防液接種： 7,682 頭

4 4 アフリカ豚コレラ侵入防止緊急支援事業（補助：農畜産業振興機構）

アフリカ豚コレラの国内侵入に備え、農場のバイオセキュリティの強化を図るため、養豚場の衛生管理区域に野生イノシシ等の侵入防止柵を設置する際の費用に対し補助金を交付しました。

対象数： 17 取組主体 173 養豚経営体 302 農場

4 5 群馬県CSF経口ワクチン対策協議会運営事業（受託：群馬県）

CSF 野生イノシシ経口ワクチン緊急散布支援事業を実施する協議会の事務局運営に係る一部の業務を受託し、事業の推進指導を行いました。

事業説明会： 1回

ワクチン散布： 2回

4 6 群馬県野生動物侵入防止柵設置事業（補助：群馬県）

アフリカ豚コレラ侵入防止緊急支援事業において、生産者集団を形成できない地域の事業を実施しました。

対象地域： 1地区

4 7 群馬県種鶏場等衛生対策事業（自主）

県内種鶏場、育成場の衛生管理向上を目的に、鶏のオールアウト後のサルモネラ検査等を家畜保健衛生所に依頼する経費を補助しました。

検査数： 40検体

オ 家畜の衛生管理の強化

4 8 生産振興対策事業（優良はちみつ生産）（補助：群馬県）

群馬県産はちみつの品質向上を図るため、はちみつの抗生物質等の残留検査に必要な経費の一部を補助しました。

検査件数： 99 検体

4 9 家畜防疫・衛生指導対策事業（自衛防疫関連事業）（助成：中央畜産会）

これまで実施してきた自衛防疫体制強化推進事業と農場HACCP取組体制緊急強化事業が組み換えとなり一つの事業となりました。

防疫演習、白血病対策、マイコプラズマ乳房炎対策や馬伝染性貧血対策を実施しました。

防疫演習： 県域1回、地域1回

白血病対策： 9農場

マイコプラズマ対策： 5戸

伝貧対策： 85頭

5 0 家畜防疫・衛生指導対策事業（農場HACCAP関連事業）（助成：中央畜産会）

これまで実施してきた自衛防疫体制強化推進事業と農場HACCP取組体制緊急強化事業が組み換えとなり一つの事業となりました。

農場のリスクマネジメントに有用な方式であるHACCP認証の普及を図るための講習会の開催、認証に取り組む農場の指導を実施しました。

構築支援・継続支援： 4農場

研修会： 1回

5 1 馬飼養衛生管理特別対策事業（助成：中央畜産会）

競走馬以外の馬について飼養衛生管理等に関するアンケート調査を行い馬衛生管理技術の向上を図りました。また、馬飼養者を対象とした講習会、実習を実施しました。

対象戸数： 47 戸 （調査対象 30 戸 前年度未回答者 17 戸含む）

講習会： 1 回 （令和元年 12 月 11 日）

講習会内容： 「競走馬について」

「高齢馬の飼養管理について」

実習： 1 回 （令和元年 1 月 22 日）

実習内容： 「馬の基礎的な扱い方」

5 2 馬伝染性疾病防疫推進対策事業（助成：中央畜産会）

乗用馬等の馬インフルエンザ予防のため、検討会を開催し、同病及び馬鼻肺炎ワクチン接種について促進しました。

対象戸数： 17 戸

対象頭数： 315 頭

5 3 育成馬等予防接種推進事業（助成：中央畜産会）

競走馬資源の涵養と競走馬生産の安定的維持・発展を図るため、生産地における競走馬防疫体制を推進しました。

予防接種： 140 頭

5 4 地域豚疾病緊急対策推進事業（受託：中央畜産会）

養豚生産農場において生産性を阻害する要因となっている疾病を特定し、地域一体となった飼養衛生管理基準に基づいた疾病の発生低減・清浄化を図るため、獣医師による農場指導及び検査を推進しました。

本県は、PRRS（豚繁殖・呼吸障害症候群）標的疾患として定めており、群馬県が実施する事業と協調を図り疾病対策を推進しました。

委員会： 4 回

対象農場： 35 戸

5 5 畜産GAP拡大推進加速化事業（受託：中央畜産会）

畜産の生産工程の管理や改善に取り組む畜産GAPの普及を図るための講習会を開催しました。

指導員研修会： 3 回

講習会： 4 回

指導戸数： 4 戸

コンサルタント派遣： 2 戸

62～**67** 生産振興対策事業（乳牛等改良促進）（補助：群馬県）

生産者の日々の改良成果を競い、選抜し展示することで、今後の改良を促進するために各畜種ごとに群馬県畜産共進会の開催準備を行いましたが、隣接県でのCSF発生に伴い、まん延防止のため、一部の畜種以外は開催を中止しました。

また、第15回全日本ホルスタイン共進会九州・沖縄ブロック大会出品のための県内組織の立ち上げ、協議、打合せ、研修会等を行いました。

群馬県畜産共進会出品頭数

乳牛：（開催中止）
繁殖和牛：（開催中止）
肉豚：（開催中止）
山羊： 45頭（令和元年8月30日）

第15回全日本ホルスタイン共進会九州・沖縄ブロック大会出品対策

委員会： 2回
部会： 2回
出品対策研修会： 1回（令和元年11月29日）

第12回全国和牛能力共進会出品対策

出品対策研修会： 2回

68～**69** 生産振興対策事業（高能力純粋種豚安定供給体制確立）（補助：群馬県）

優良で高能力な国内産純粋種豚の確保と流通促進を図り、純粋種豚の導入を希望する種豚生産者に対し安定的に供給する体制を確立するため、関係団体に業務の一部を委託して優良純粋種豚を貸付する事業について、国内でのCSFの発生により導入希望者がいませんでした。

また、推進指導のため研修会等を準備していましたが、CSFのまん延防止のため開催を中止しました。

70 和牛全共出品対策事業（特別：家畜改良積立金）

第12回全国和牛能力共進会の出品対策のため、出品候補牛調査、出品指導等を実施しました。

指導組合数： 9組合

71 家畜共進会運営強化推進事業（特別：家畜改良積立金）

地域で行う家畜共進会の実施に必要な費用の一部を助成しました。

対象共進会数： 3件

7 2 育種価評価活用促進事業（特別：家畜改良積立金）

県内で肥育された肉牛の産肉データ 6 形質を収集して育種価を解析して広く公表し、県内産肉牛の能力向上を図りました。

また、その結果を解説する研修会の開催を準備していましたが、新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、資料配布での開催としました。

育種価データ数： 98,593 件
育種価評価頭数： 6,022 頭
研修会： 1 回（資料郵送による）

7 3 ゲノミック評価活用推進事業（特別：家畜改良積立金）

ゲノミック評価を活用し、早期に繁殖雌牛候補の能力を把握し、雌牛の選抜や保留の判断材料の一つとすることで、着実に高能力雌牛を県内に保留できるため、遺伝子検査料金の一部を助成しました。

対象頭数： 175 頭

7 4 肉用牛産肉能力平準化促進事業（受託：家畜改良事業団）

肉用牛の産肉能力を評価するために、種雄牛を指定して交配する調整交配の手配、調査牛の取りまとめ頭を実施しました。

調整交配実施頭数： 63 頭
生産子牛頭数： 45 頭

7 5 乳牛生産活用支援事業（自主（地方競馬全国協会補助））

乳牛の生産振興及び活用支援のため、県内乳牛生産者等を対象として研修会を開催しました。

研修会： 1 回（令和元年 11 月 29 日）

7 6 和牛生産活用支援事業（自主（地方競馬全国協会補助））

和牛の生産振興及び活用支援のため、県内和牛生産者を対象として技術研修会を開催しました。

研修会： 1 回（令和 2 年 1 月 31 日）

7 7 肉豚生産活用支援事業（自主（地方競馬全国協会補助））

肉豚の生産振興及び活用支援のため、県内肉豚生産者を対象として共進会を開催することを検討していましたが、国内での C S F の発生状況および新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止としました。

78 山羊生産活用推進事業（自主（地方競馬全国協会補助））

山羊の生産振興及び活用支援のため、県内山羊生産者を対象として共進会及び交換会を開催しました。

研修会： 1回 （令和元年8月30日）

79 農林水産祭参加事業（自主）

乳牛共進会、繁殖和牛共進会の農林水産祭への参加手続きを行い、農林水産大臣賞を授与いただく準備をしていましたが、国内でCSFが発生し乳牛及び繁殖和牛の共進会の開催が中止されたので、申請を取り下げました。

80 家畜共進会褒賞交付事業（自主）

県内各地区及び地域で実施する家畜共進会の上位出品畜に対し褒賞を授与しました。

対象共進会等： 11回

【収益事業1】畜産に関する収益事業

（1）家畜登録団体からの業務受託に関する事業

81～86 家畜登録事業（家畜登録：4畜種、6事業）

登録申し込みのあった家畜（乳牛、和牛、豚、山羊）の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料の採取、血統の確認、登録料の代行収受、登録手続、登録証の送付等の事務を実施しました。

	登録・登記 審査・検定	調査・検査 移動証明	遺伝子型検査 (事業団)
乳牛	5,820頭	673頭	
和牛	8,551頭	2,932頭	810頭
種豚	23頭	1,380頭	
山羊	57頭	12頭	

（2）畜産生産者からの事務受託等に関する事業

87 養豚経営安定対策推進事業

養豚経営安定交付金制度の参加者から本会に委託された業務について、本会と委託契約を締結した事務委託先に業務の一部を委託しました。

また、加入登録頭数に応じ事務委託先に委託費を支払しました。

契約契約先： 15団体

【その他の事業1】畜産の振興を図る事業

（1）畜産団体からの事務受託等に関する事業

88～95 団体事務受託事業（団体事務受託：8団体）

事務受委託契約に基づき団体の事務を受託し、受託団体の事務等を実施しました。

- ①群馬県乳牛改良協会
- ②群馬県和牛改良組合連絡協議会
- ③群馬県養豚協会
- ④群馬県養鶏協会
- ⑤群馬県種鶏孵卵協会
- ⑥群馬県養蜂協会
- ⑦群馬県家畜人工授精師協会
- ⑧群馬県畜産技術連盟

（2）その他の事業

廃棄物の処理と清掃に関する法律に基づく家畜の死体処理に必要な産業廃棄物管理票（マニフェスト）の販売、畜産に関する情報提供、畜産に関する印刷物の販売等、本会が実施する事業に付随する畜産の振興を図るための事業を行いました。

4. 事業報告書の附属明細書について

平成31（令和元）年度事業報告においては、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する、事業報告の内容を補足する重要な事項はないため事業報告の附属明細書はありません。